

平成29年度 KEMS外部環境監査結果への対応策

	担当部署	監査員からの提言	担当部署の対応策	対応日
1	環境政策課	<p>各部署がKEMS事務事業として自部署独自の活動も追加できるシステムになっていますが、平成29年度の追加登録は環境政策課の2件のみとのことでした。次の段階は部署の活動の更なる活性化であり、通常業務に関連する独自活動などをもっと気軽に行うことができる仕組みを検討してはいかがでしょうか。（例えば、事業登録せず取組テーマと結果を記録し自部署で保管などがあげられます。）</p>	<p>KEMS事務事業シートを使い当課で進捗管理をしています。原則、環境に関する事業を全て登録してもらい、運用しています。</p> <p>今後、追加登録が増えないようであれば、他の仕組みを検討します。</p>	平成30年3月6日
2	環境政策課	<p>遵守管理を確実にを行うために「法的要求事項登録表」「法的要求事項変更表」について次の事項の検討と周知をお願いします。</p> <p>(1) PCB特別措置法に処分期限（東京エリア平成34年3月31日）を追加してください。KEMS適用範囲のPCB処分計画を確認してください。</p> <p>(2) 小型家電リサイクル法が該当しますので記載を追加してください。</p> <p>(3) 実施状況は実施・未実施だけでなく、確認した根拠となる文書・記録などが具体的に分かるように可能な範囲で記載し、</p>	<p>「法的要求事項登録表」及び「法的要求事項変更表」について、次のとおり回答します。</p> <p>(1) 処分期限を追加します。KEMS適用範囲のPCB処分計画について、産業廃棄物対策課と調整し、事務事業に追加できるようになりましたら追加します。</p> <p>(2) 見直しの際に追加します。</p> <p>(3) 確認すべき帳票、記録等の名称を具体的に記載するには、作業量や各課の負担が考えられるため、わかる範囲で記載していきます。</p> <p>(4) 担当課と調整し、検討します。</p>	平成30年3月6日

		<p>担当者が交代しても管理が確実にできる ようにすることを推奨します。</p> <p>(4) 「法的要求事項変更表」において浄化 槽法について管理を町会に一任している ため「削除」としてはいますが、保守点検及 び清掃，法定検査などの実施状況を記録 などにより確認することを推奨します。</p>		
3	保育整備課	新規認定をする事業者の条件の一つとして 環境に配慮した事業者であることも検討してい たいただきますようお願いいたします。	今後、公募のヒアリング審査等において、環境配慮 の対応状況を確認していくよう検討します。	平成30年2 月23日
4	廃棄物政策課	小型家電回収をより市民に知ってもらうため に、環境フェスタなど人の集まるイベントでチ ラシ・臨時回収ボックスを置くなど検討をお願 いします。	使用済小型家電回収制度の周知のため、制度概要 のチラシをリニューアルし、平成30年3月下旬にボ ックス設置箇所等に配布予定です。 また、小型家電の出前回収については、引き続き実 施・拡大をしていきます。	平成30年3 月下旬、 随時
5	廃棄物政策課	3R推進事業所及び3R推進店推奨制度は今後 も継続し、取組内容を知らせるとともにみんな の制度にさせていただくよう期待します。	今後も制度及び登録店舗の取組内容の紹介を継続 し、市内事業所、店舗及び市民への制度の浸透を図っ ていきます。	随時
6	沼南近隣センター	沼南近隣センターは、ひまわりプラザ（ひまわりは 沼南の町花）という愛称で呼ばれています。ひまわ りを植える、イベントで種を配るなど愛称のアピール とともに環境の取組に繋げていただきますようお願い します。	毎年5月下旬に「ひまわりプラザまつり」を開催し ています。施設内の里山を整備しているボランティア 団体と協議のうえ、ひまわりの種でのPRを行いま す。また、ふるさと協議会の各種イベントにおいても 配付します。	平成30年5 月26日（ま つりのオーブ ニングの日） から

7	沼南近隣センター	チラシなどを印刷する際は、紙を節約するよう呼びかけをお願いします。	上記まつりにおいては、2月22日の打ち合わせ時に、再度実行委員会に依頼しました。また、その他の各種印刷時にも呼びかけ、無駄の無いように努めます。	随時
8	高柳近隣センター	地域の防災拠点になっているので、太陽光発電設備、蓄電池を設置して災害時にも活用できるように備えていることを利用者にもっとPRしてはいかがでしょうか。	太陽光発電設備や、蓄電池が設置されていることがわかるよう、館内に掲示してPRするようにします。	平成30年3月6日
9	高柳近隣センター	緑のカーテン実施はマンパワー不足で難しいとのことですが、ボランティアや地域の方に協力を呼びかけてみてはいかがでしょうか。	地域の方々に協力を呼びかけるよう努力します。	随時
10	中原小学校	ビオトープ内にあるお米収穫後の藁の再利用をご検討ください。	外部団体に依頼し、肥料として再生利用します。（今年度は廃棄）	未定